

幸福度を上げるための新婚旅行

杉田ゼミ 2年

石井美帆、松本柊、安田采永

1. 緒言 (はじめに)

2019年から2020年にかけて余暇市場の中で特に、国内観光旅行の需要がなくなった。また、現在の日本では結婚する人が全体的に減少傾向にある。その結果、新婚旅行の需要もさらになくなっていく。そこで、新婚旅行だけでなく、その後の結婚旅行や、私たちが考えた夫婦の結婚記念日旅行を中心に発表する。

2. 研究の目的

新婚旅行から幸福を得るための方法を自分たちで考え、提案する。例えば、バレンタインはもともとなかったイベントでチョコレートを売るために作ったのが始まりだ。昔の結婚記念日には、宝石を送るのが一般的だが、そのような考えから、私たちは、各年の結婚記念日に合わせた旅行プランを計画した。そして、新婚旅行は他の旅行とは違う価値があるということを伝えたい。

3. 研究の方法

最初に、そもそも新婚旅行はどのようなものなのかという部分から調べ、余暇市場における旅行の立場を調べた。そこから、新婚旅行をする人に対してビジネスを考えた。

新婚旅行を詳しく調べていくうえで、結婚式と新婚旅行が一緒になっているプランも存在している。それも踏まえて、結婚記念日旅行を考えていった。

4. 結果と考察

新婚旅行ビジネスを行うことにより、より夫婦の好感度が上がるだろう。また、このビジネスを行うことにより、旅行市場だけでなく旅行会社・連携するホテルなども盛り上がるであろう。夫婦だけでなく、このビジネスを提案する方も儲けにつながりいい関係ができるのではないだろうか。

5. 引用参考文献

- ・新婚旅行についてのアンケート - NTTコム リサーチ 調査結果 (nttcoms.com)
- ・レジャー白書 2021